

初期日本語教室実施業務委託に係る公募型プロポーザル評価基準表

評価項目	評価項目詳細	評価内容	評価基準	配点
①企業・団体概要	事業受託実績	過去に自治体の日本語教室業務について受託実績があるか (①10年以内に愛知県の初期日本語教育事業を実施 5pt ②自治体の日本語教育事業 3年以内に実施 5pt、5年以内に実施3pt、10年以内 1pt)	最大10点	10
②業務の計画案	(1) 業務の理解度	仕様書の項目に即しているか	15 優れている 12 やや優れている 10 標準 5 やや劣っている	15
	(2) 実施内容	カリキュラムの内容は愛知県の初期日本語教育に関する方針を踏まえているか、また日本語センター等へのフォローアップ体制は整っているか	20 特に優れている 15 優れている 10 標準 5 やや劣っている 1 劣っている	20
	(3) 実施体制	指導者・その他従事者の配置体制が整っているか (日本語指導の実務経験が5年以上あるものを配置 5p、3年以上あるもの 3p、1年以上あるもの 1p/1人につき)	最大10点	10
	(4) 管理体制	要望・苦情対応方法、及び業務報告を行う仕組みや運用は明確であるか	5 明確である 3 標準 1 やや劣っている	5
③コスト	妥当性	業務内容に見合った適正な積算となっているか	【自動計算】 計算式：(最低見積事業者額／当該事業者見積額) ×30 ※小数点第一位を四捨五入	30
④プレゼンテーション		提案の説明力、業務への意欲、質疑に対する応答、コミュニケーション能力が優れているか	10 優れている 5 標準 1 やや劣っている	10
合計				100